

## 医療情報の取り扱いについて

当クリニックでは、患者さまの個人情報および診療情報（カルテ、レントゲン画像、口腔内写真など）について、以下の方針に基づき適切に取り扱っております。

- 
- ・ 患者さまの診療に必要な範囲で、当院内において情報を共有することがあります。
  - ・ 他の医療機関への紹介、検査・処方等に関して情報提供が必要な場合は、原則としてご本人の同意を得た上で行います。
  - ・ 法令に基づき開示が義務付けられている場合を除き、ご本人の同意なく第三者に情報を提供することはありません。
  - ・ 診療の質向上や学術活動の一環として、個人を特定できない形に加工した医療情報（年齢・性別・治療内容など）を、学会・論文・研究会等で使用させていただくことがあります。
  - ・ 個人が特定される可能性がある情報（目を含む顔貌写真など）を使用する場合は、個別に同意をいただきます。
  - ・ 診療記録（カルテ・レントゲン等）は、医療法等の法令に基づき、一定期間当院にて保管いたします。
  - ・ 当院ではオンライン資格確認を導入しており、保険情報や受診歴・薬剤情報等を診療に活用させていただくことがあります。

---

個人情報の取り扱いについてご不明な点がございましたら、お気軽にスタッフまでお尋ねください。

医療法人社団 イマウエ歯科クリニック

院長 今上 茂樹 副院長 今上 修一

TEL：0879-62-5218（8：30～17：30、水・日・祝日は休み）

## 一般歯科治療における偶発症と再治療に関するご案内

当クリニックでは、口腔外科診療、矯正歯科治療に加え、小児歯科を含む一般歯科診療を行っております。

重篤な合併症や偶発症が生じる可能性のある口腔外科診療や矯正歯科治療については、患者さまに安心して治療を受けていただけるよう、説明同意書を用いた丁寧な説明を心がけておりますが、むし歯・歯周病・根の治療・かぶせ物の治療などの日常的な一般歯科治療においては、毎回説明同意書を用いることはしていません。

しかし、一般歯科治療も医療行為である以上、治療が適切に行われた場合であっても、以下のような事象が生じることがあります。

---

### 1. 【局所麻酔・下顎孔伝達麻酔に関するもの】

- ・気分不良（迷走神経反射など）やアレルギー反応を起こすことがあります。
- ・下顎孔伝達麻酔では、ごくまれに、感覚異常（下唇・舌）が残ることがあります。

### 2. 【むし歯治療・詰め物に関するもの】

- ・深いむし歯の治療後は、歯髄への感染により、痛みや腫れを伴うことがあります。
- ・深いむし歯の治療後は、知覚過敏や違和感が続くことがあります。
- ・詰め物が脱離・破損することがあります。

### 3. 【歯周病の治療に関するもの】

- ・スケーリング後に、知覚過敏（冷たい物がしみるなど）が出る場合があります。
- ・歯肉の炎症が強い場合、一時的に腫れ（歯が浮いた感じ）が生じることがあります。
- ・中等度～重度の歯周病の場合、治療後に歯肉が引き締まった結果、歯が長く見える場合があります。

### 4. 【根の治療に関するもの】

- ・根尖外への感染により、痛みや腫れを伴うことがあります。
- ・根管治療中に器具が折れる、または薬剤が根の先端の外へ出てしまうことがあります。
- ・神経を取った歯は強度が弱くなり、破折のリスクが高まることがあります。

### 5. 【入れ歯、かぶせ物に関するもの】

- ・型取りではやり直しのための再来院をお願いすることがあります。
- ・不適合のため、再作成をする場合があります。
- ・かぶせ物の脱離や、入れ歯・かぶせ物が破損することがあります。

## 6. 【抜歯・小手術に関するもの】

- ・抜歯や小手術の後は、痛み・腫れ・出血・縫合部の違和感などを伴います。  
(通常は数日で軽快します)。
- ・まれに再縫合や投薬などの追加処置が必要になることがあります。
- ・ドライソケット (血餅が失われて骨が露出し、強い痛みが生じる状態) が生じることがあります。

## 7. 【薬剤に関するもの】

- ・処方された抗菌薬や鎮痛薬などにより、まれにアレルギー反応 (発疹・かゆみ・下痢など) が出る場合があります。
- ・ごくまれに、基礎疾患との関連で、副作用や薬剤の相互作用が生じることがあります。

---

### 【偶発症への対応および追加通院に関する保険診療の取り扱い】

当クリニックでは、一般歯科治療に十分精通した歯科医師が診療にあたっておりますが、通常の診療手順に則って行われた治療であっても、一定の頻度で偶発症が生じたり、診療上やむを得ない理由により、再処置・補修・再印象・調整などの追加通院をお願いする場合があります。

万が一、偶発症が発生したり、追加の診療が必要となった場合には、できる限り早期に適切な対応を行えるよう努めており、これらに伴う検査や処置などの医療行為については、医療保険制度に基づく保険診療として取り扱われます。

偶発症に起因する医療行為については、当院からの金銭的な補償はありません。

※偶発症とは、通常の診療手順に則って行われた治療であっても、一定の頻度で起こりうるものであり、医療過誤 (ミス) とは異なります。

---

気になる症状や、ご不明な点がございましたら、いつでもスタッフまでおたずねください。今後も、患者さまに信頼いただける安全な歯科医療の提供に努めてまいります。

医療法人社団 イマウエ歯科クリニック

院長 今上 茂樹 副院長 今上 修一

TEL : 0879-62-5218 (8:30~17:30, 水・日・祝日は休み)

## 感染防止対策について

当院では、患者さまに安心して治療を受けていただけるよう、以下のような感染防止対策を実施しております。

- 
- ・ ハンドピース（歯を削る器械）を含む、再使用する治療器具はすべて患者さまごとに高圧蒸気滅菌（オートクレーブ）を行っています。オートクレーブが適さない器具についても、用途や材質に応じて洗浄・消毒を行い、清潔な状態で管理しています。
  - ・ コップ、エプロン、グローブなどはすべて Disposable（使い捨て）製品を使用しております。
  - ・ 診療ごとに診療台や周辺機器の消毒・清拭を徹底しています。
  - ・ 院内は換気設備により常時空気の入替えを行っています。
  - ・ 診療中には口腔外バキュームを使用し、飛沫やエアロゾルの拡散防止に努めています。
  - ・ スタッフはマスク・手袋・アイガード等の防護具を適切に使用し、手指衛生を徹底しております。
  - ・ 発熱や咳などの症状がある方につきましては、原則として診療を延期していただいております。やむを得ない場合には、他の患者さまとの接触を避けるため、予約調整や時間的分離など個別に対応いたします。

---

今後も厚生労働省や歯科医師会等のガイドラインに基づき、感染対策の継続・強化に努めてまいります。

医療法人社団 イマウエ歯科クリニック

院長 今上 茂樹 副院長 今上 修一

TEL：0879-62-5218（8：30～17：30、水・日・祝日は休み）